



## 第十一回 全日本太極拳・健身氣功練功大会

### 開催要綱

#### 健康・友好・進歩

本大会は太極拳と健身氣功を愛好する方々が日ごろの練習の成果を発表し、互いに交流の輪を広げ、生涯の健康を目指そうとするものです。

今回は新たな試みとして、24式太極拳と32式太極劍、総合太極拳と42式太極劍、そして伝統太極拳と伝統太極器械という三種類の個人総合種目を加えることになりました。

今年は日中国交正常化50周年と重なり、太極拳のユネスコ世界遺産登録を祝し、また来年の八月に第十回世界健身氣功交流試合大会を東京都八王子市で開催することも決まり、そのプレ大会として盛り上がるように開催したいという思いもありますので、奮ってご参加ください。

第十一回 全日本太極拳・健身氣功練功大会実行委員会

1. 名称 第十一回 全日本太極拳・健身氣功練功大会
2. 日時 2022年11月27日(日) 午前9:00 ~ 午後17:00
3. 場所 八王子市総合体育館メインアリーナ (エスフォルタアリーナ八王子)
4. 主催 全日本太極拳・健身氣功練功大会実行委員会
5. 後援 全日本健身氣功連合会、日本太極養生道協会、太極拳雙修会、大陸武術協会、八王子市、八王子市教育委員会、八王子観光コンベンション協会、小熊商店(株)、(有)東方商事
6. 参加要件 日本全国の太極拳、健身氣功の同好団体で大会趣旨に賛同する団体及び個人とする。
7. 出場要件
  - 1) 上記6の要件を満たす団体に所属するもの及び個人。
  - 2) 個人出場選手は、一種目に付き、以下のエントリー料を納入する。
    - ① 団体に所属する個人は一種目に付き3,000円(一人2種目まで)  
例:A選手:簡化24式太極拳、32式太極劍(個人種目参加)→出場料:6,000円
    - ② 無所属個人選手は一種目に付き5,000円(一人2種目まで)  
例:B選手:簡化24式太極拳、32式太極劍(個人種目参加)→出場料:10,000円  
個人総合種目に参加する選手は二種目の参加費に加えて総合競技審査料2,000円を納入
  - 3) 集体種目は2,000円(一団体3種目まで) / 人
  - 4) 健身氣功は個人出場に準ずる

例: A選手(団体に所属):簡化24式太極拳、32式太極劍(総合競技参加)  
→出場料:個人種目参加費6,000円+総合競技審査料2,000円=8,000円  
B選手(無所属):簡化24式太極拳、32式太極劍(総合競技参加)  
→出場料:個人種目参加費10,000円+総合競技審査料2,000円=12,000円

#### 8. 審判方法と表彰

- 1) 太極拳個人の部

国際武術連合会制定「武術套路競技規則・無難度動作の採点基準」(2005年11月)を使用し、日本及び中国公認審判員により採点し、個人種目は種目ごとに成績上位50%に金・銀・銅メダルと賞状を授与する。個人総合種目は成績上位(3名)に金・銀・銅メダルと賞状を授与する。

2) 武術、太極拳集体の部

内容、技術、協調性、構成、服装などにポイントをおき審査し、計8種類のカップを授与する。

(ア) 小集体: 拳術、器械、混成(二種類以上)の各種目で最高得点の1チームにカップを授与する。

(イ) 大集体: 拳術の上位2チーム、器械と混成(二種類以上)ではそれぞれ最高得点の1チームにカップを授与する。

(ウ) 最大参加人数のチームに『小池勤杯』を授与する。

(ただし、団体同士の交流のために、同じ団体の連続優勝は二年までとする)

3) 健身気功個人の部

中国健身気功協会の規則を使用する

個人種目は種目ごとに成績上位50%に金・銀・銅メダルと賞状を授与する。

4) 健身気功集体の部

中国健身気功協会の規則を使用する

大集体、小集体の最高得点チームに2ずつカップを授与する。

集体競技のカップはすべて持ち回り

9. 実施種目と規定

1) 太極拳競技

競技コート	競技部門	演技時間	コート内立ち位置
[A]	個人競技部門		
Q-1	簡化24式太極拳	4分以上6分未満	指定
Q-2	総合42式太極拳	5分以上6分未満	指定
Q-3	陳式太極拳自選(混元、趙堡架、忽雷架を含む)	3分以上4分未満	自由
Q-4	各式太極拳、48、88、東岳太極拳など自選	同上	同上
K-1	32式太極剣	2分以上4分未満	指定
K-2	42式太極剣	同上	指定
K-3	その他の太極器械の部	同上	自由
[B]	個人総合部門		
S-1	簡化24式太極拳+32式太極剣	個人種目と同様	指定
S-2	総合太極拳+42式太極剣	個人種目と同様	指定
S-3	その他伝統太極拳+その他太極拳器械	個人種目と同様	自由
全てのコートはラインアウトについて減点しない。			
[C]	集体競技部門		
J-1	各式太極拳、器械、拳術など	6分未満	8~19名
J-2	各式太極拳、器械、拳術など	6分未満	20名以上

## 2) 健身気功功法競技

競技コート	功法競技部門 健身気功短縮版普及功法	演技時間及び音楽 国際健身気功連合会指定の音楽使用（無号令）	コート内人数
[D]	個人功法競技部門		
K-1	易筋経	6分07秒	コート内最大 8人同時進行
K-2	五禽戯	6分07秒	
K-3	六字訣	6分07秒	
K-4	八段錦	6分07秒	
K-5	大舞	7分32秒	
K-6	馬王堆導引術	7分27秒	
K-7	太極養生杖	7分42秒	
K-8	導引養生功十二法	7分25秒	
K-9	十二段錦	7分25秒	
[E]	集体功法競技部門		
KJ-1	各健身気功短縮版普及功法	各功法指定音楽	4～19名
KJ-2	各健身気功短縮版普及功法	各功法指定音楽	20名以上

### 10. 出場申込について

個人種目	<p>(1) 性別・年齢によって6ブロックに分ける。(2022年10月1日現在) A. 18歳以下 / B. 18～40歳 / C. 41～55歳 / D. 56～65歳 E. 66～75歳 / F. 76歳以上</p> <p>(少人数の種目はブロック分けしない場合もある)</p> <p>(2) エントリーは1人2種目まで</p>
集体の部	<p>(1) エントリーは各団体3チーム以内、1チーム8人以上500人以内</p> <p>(2) 8人～19人までを小集体とし、20人以上は大集体とする。 小集体は複数のチームで一面コートを使用し、大集体は一面コートを使用する (エントリー状況により基準数に変化する場合がある)</p> <p>(3) 音楽を使用する場合、大集体は各自CDあるいはUSBを用意すること 小集体は大会が事前に用意した音楽を選んで同じ音楽を選んだチームが同じコートで同時に演練する。</p>

#### 11. 服装規定

服装は原則として自由とする。

#### 12. 審判員

審判員は日本及び中国公認審判員が担当する。

### 13. 大会における取材・撮影について

大会における取材及び表彰エリアを除く競技エリア内に立ち入ったの撮影については、大会関係者及び実行委員会より事前に許可を得た報道機関など以外は禁じる。また、許可を受けて撮影した画像及び動画は、事前に申請され目的及び媒体以外での仕様を認めない。当実行委員会の許可なく使用した場合や、許可の条件に違反して使用した場合は、今後の取材を一切お断りする。その他、会場内でのフラッシュ撮影や光線、これに類するものの仕様を禁じる。

### 14. 個人情報の取り扱いについて

参加申込書に記載された個人情報及び主催者または主催者に認められた報道機関等が撮影した写真・映像については、大会参加者へのサービス向上を目的として、競技の結果、写真・映像の記録業務への使用及び広報誌、インターネット等で掲載される場合がある。

大会に出場する選手及び保護者（18歳未満の場合）は、出場申込時に上記事項について同意の上、署名すること。

### 15. 大会開催中止の際の出場料について

大会開催前に中止が決まった場合、所属団体から出場申込みを行った選手は当実行委員会から所属団体を通して、個人で出場申込みを行った選手は当実行委員会から直接、出場料の返金手配をする。

## 申込み及び振込期限

1) エントリーの締め切りは2022年10月27日（木）

2) 申込書類送付先

申込期限内、実行委員会事務局 E-mail 又はファックスに送付ください。

〒192-0051 東京都八王子市元本郷町 1-30-2

「第十一回 全日本太極拳・健身気功練功大会 実行委員会事務局 陸瑤」

E-mail: [japan@hqg-japan.com](mailto:japan@hqg-japan.com) Fax: 042-633-0186

3) 振込期限は2022年11月01日（火）

出場料等納付先：

郵便局

記号：10320 番号：82005831

他金融機関から

銀行名：ゆうちょ銀行 支店名：〇三八（ゼロサンハチ）

普通：8200583

名義：全日本健身気功連合会

※ 申込書データを必要な方はE-mailでご連絡するかホームページからダウンロードをお願いします。

E-mail: [y.lu@hqg-japan.com](mailto:y.lu@hqg-japan.com) Homepage: <http://www.hqg-japan.com>

※ 開催施設近くの宿泊案内も同封し、団体ことで申し込んでください。

